

2021年度 大学院1期B日程

小論文

【経済系】

【経営系】

【税法系】

(試験時間 60分)

《注意事項》

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 受験票の通信欄で指定された問題を解答してください。
【経済系】は2ページ、【経営系】は4ページ、【税法系】は6ページです。
3. 解答用紙は【経済系】【経営系】【税法系】の3枚をこの問題冊子に挟み込んでありますが、解答する問題用の解答用紙を使用してください。
4. 試験開始後に、解答する問題用の解答用紙に受験番号と氏名を記入してください。
5. 試験時間中に問題冊子・解答用紙の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
6. この問題冊子と使用しなかった解答用紙は、試験終了後に持ち帰ってください。

余白ページ

【経済系】

第1問 完全競争市場における「価格調整メカニズム」および「資源配分の効率性」について、個々の消費者の意思決定と、個々の供給者の意思決定に言及しながら400字以内で説明しなさい。

第2問 情報の非対称性がある市場で取引機会が失われる「逆選択」の問題に対処する手段として、「シグナル」を利用する方法が考えられる。「シグナル」を利用した逆選択への対応策について、具体例を挙げながら400字以内で説明しなさい。

余白ページ

【経営系】

第1問 ポーター（M.E.Porter）の3つの基本戦略は、競争優位を構築するための企業がとるべき競争戦略として知られる。その基本戦略は①コスト・リーダーシップ戦略、②差別化戦略、③集中戦略という3つから構成される。それぞれどのような戦略を指すのかを、例を挙げながら説明しなさい。（400字以内）

第2問 バーナード（C.I.Barnard）は、近代組織論の先駆者となった人物である。彼の組織理論は人々の協働関係をいかに作り出し維持するかという観点から構想されており、「人間協働の学」と呼ばれている。そのバーナードは、組織を評価する基準として「組織の有効性」と「組織の能率」という2つの概念を提示した。これらの概念は、組織の維持においてどのように重要となるか、次のキーワードを用いながら説明しなさい。（400字以内）

（キーワード：目的，誘因，貢献，バランス）

余白ページ

【税法系】

問題 租税法における「借用概念」に関して、租税法律主義の観点からその意義を説明し、借用概念を用いる場面の考え方について、原則説と厳格説の違いを800字以内で述べなさい。

【税法系】小論文試験 解答用紙

受験番号					氏名			

①	②
---	---

点

	100字
	200字
	300字
	400字
	500字
	600字
	700字
	750字
	800字